

# 歳末たすけあいありがとうメッセージ

平成 25 年度に集まった募金は、平成 25 年度下記のような事業に活用されました。

## 福祉まつりイベント

福祉団体など 38 団体が出展し、日頃の活動を発表することができました。今回、オープニングセレモニーでは、東京国体にも招待された市内の知的障がい者で結成された『きら星エイサー隊』がエイサーを披露していただきまつりに活気を与えてくれました。多くの市民が来場され、励ましの言葉をいただき、今後の活動意欲に繋がっています。ありがとうございました。

## 法外援護事業

現行の制度では対応が難しい、緊急に経済的援助が必要な世帯へ当座の食費等をお渡しすることができました。平成 25 年度は 15 世帯を支援することができました。大変助かりました。ありがとうございます。

## 島マス記念塾

島マス記念塾は、戦後「福祉の母」と呼ばれた島マス（1900-1988）を顕彰した人材育成塾で今年 21 期を迎えました。島マス氏の言葉、沖縄の方言でいう「チムグリサン（心が痛む）」ということばは、上から恵むのではなく、自分も腹をすかしながら、少ない食事のなかから分けてやらなければ「自分の心が痛む」という意味です。島マス氏のチムグリサンという気持ちを継承し、次世代のリーダーづくりに貢献しています。卒塾生は多方面で活躍しており、島マスの福祉哲学が着実に浸透しています。ありがとうございました。



## ふれあいのまちづくり事業

地域住民同士で支えあう小地域ネットワーク事業などを展開することにより、孤立死の予防や、地域で支援が必要な方へ必要なサービスをつなぐことができます。多くの市民の方に、地域福祉活動へ参加していただける事業です。

## 義援金配分

市内の困窮世帯の方々が、明るい正月を迎えるために実施しています。自治会を通して配分しており、「ありがとうございます。」と喜びの声が寄せられています。ありがとうございます。